

## (2) 校区まちづくり協議会ヒアリング調査の結果について

- 
- 底井野校区 . . . . . p. 1
  - 中間東校区 . . . . . p. 4
  - 中間西校区 . . . . . p. 6
  - 中間校区 . . . . . p. 8
  - 中間北校区 . . . . . p. 10
  - 中間南校区 . . . . . p. 12

# 中間市地域福祉計画策定のためのアンケート（底井野校区）まとめ

Ⅰ. 底井野校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で、校区の皆様から次のような「解決すべき課題」があげられました。  
地域課題を解決し、「みんなでつくろう明るく元気な住みよいまち底井野校区」を実現するため、校区まちづくり協議会が行っている取り組みについて  
お伺いします。

【注意事項】

- 校区で解決すべき課題・・・校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で住民の皆様から出された意見です。  
住みよい校区をつくるため、校区まちづくり協議会が主体となり取り組む活動です。
- 評価・・・次の例を参考に評価をお願いします。

| 評価 |                                  |
|----|----------------------------------|
| 5点 | イメージどおりかそれ以上に解決ができており、達成率 100%   |
| 4点 | イメージどおりにほぼ解決できており、達成率 80%～99%    |
| 3点 | おおまかな解決はできたが一部は未解決で、達成率は 50%～79% |
| 2点 | 一部は解決できたが未解決の方が多く、達成率は 20%～49%   |
| 1点 | 未対応又はほぼ解決できておらず、達成率は 0%～19%      |

- これまでの取り組み・・・課題解決のために行ってきた取り組みを教えてください。
- 課題や問題点・・・これまでの取り組みに関して問題になったことや取り組みができない場合の課題などを教えてください。
- 今後の取り組み・・・今後、「校区で解決すべき課題」を解決するために実施する取り組みを教えてください。



| 校区で解決すべき課題            | 評価 | これまでの取り組み   | 課題や問題点  | 今後の取り組み   |
|-----------------------|----|---|---|---|
| 例) こどもと地域との関わり        | 4  | ・ 小学校の出前授業に参加。<br>・ 夏休みに学習教室を開催。                          | ・ こどもだけでなく親とも関われる機会を作り関係性を作る必要がある。  | ・ 親子と交流できる活動を行う。  |
| 自治会等の組織への加入促進         | 3  | 入居した世帯には自治会長が訪問し、勧誘を行っている。                                | 地域の人の関わりを求めている。加入した場合の具体的なメリットがない。若い世代の加入率が低い。役員、組長を引き受けたくない理由で高齢者が退会する。                                    | 根気よく勧誘するが、行政の支援もお願いしたい。   |
| 地域の交流（近所同士の交流・イベント）   | 3  | 夏祭り、盆踊り、敬老会、文化祭、子ども会主催のクリスマス会の開催。ゲートボールやケアトランポリン、会報の配布等。  | 高齢化に伴い参加者が減少。老人会、子ども会の加入率の低下により参加者が減少。ウィズコロナの対策。  | 参加を積極的に呼びかける。老人から子どもまで楽しめる公民館行事の計画と行事を継続して実施する。                 |
| 地域活動への住民参加            | 3  | 地域と児童が集うふれあいまつり、垣生公園の満開の桜の下で行う校区まち協まつり、歴史講演会、小学校の除草作業の実施。 | 小学校で行ったふれあいまつりは地域の方や児童、保護者の参加で大変好評だった。校区まち協まつりは地域の伝統的な踊りや、各公民館活動の成果を披露する場として好評であった。歴史講演会、除草作業は若い世代の参加者が少ない。 | コロナ禍でもできる行事を計画する。子どもたちが興味を持つ行事を計画し、保護者の参加率を上げ、地域活動に興味を持ってもらいたい。 |
| 高齢者の見守り・老人会活動などの高齢者対策 | 4  | 各自治会で見まわり、声掛けを実施。災害時の避難支援は組内で態勢を整えている。                    | 進む高齢化と孤独死の危険、徘徊防止策は充分ではない。見回り隊の人員不足。  | 行政との一層の連携と予算の増額を。   |

| 校区で解決すべき課題     | 評価 | これまでの取り組み   | 課題や問題点   | 今後の取り組み  |
|----------------|----|---|--|--|
| 環境整備（ゴミ・清掃活動）  | 4  | 自治会では道路や水路、公民館、公園、神社の清掃を実施。ゴミステーションの点検。廃品回収。<br>まち協では小学校、垣生公園等、イベントを実施する際に清掃活動を実施。            | ゴミステーションの鳥獣被害。ゴミ出しのマナー。<br>まち協の清掃活動は、主にまち協役員、自治会長といつも決まった方の参加にとどまっている。協力者を増やしたい。 | 小学校の除草作業を運動会前の 8 月だけではなく、定期的に行う。年間計画の作成。                     |
| 交通手段、買い物の利便性向上 | 2  | 店舗が少ないため、遠くまで買い物に行く必要がある。   | 交通手段の確保。コミュニティバスは不便。   | さくら館の充実。大型スーパーの招致が望ましい。                                      |
| 防犯、防災、安全       | 3  | 各自治会による見守り隊の見回り活動。児童下校時の青パト巡回、不審者出没場所の巡回。街灯の新設、取替。防災講演会の実施。避難ルートマップの作成及び校区全戸配布。校区避難所防災連絡会の設置。 | 水害に対する対策。不審者の出没。   | 防災面を考えると、全戸自治会加入が望ましい。<br>不審者の出没場所に防犯カメラを設置する等、具体的な対策が必要である。 |

## 2. 底井野校区まちづくり協議会が発足してからこれまで活動した中で新たに見つかった地域が抱えている課題がありましたら教えてください。

### 【注意事項】

- 新たに地域が抱えている課題・・・これまで活動した中で新たに見つかった課題を教えてください。
- 課題とした理由・・・「新たに地域が抱えている課題」として考えることとなったきっかけや理由があったら教えてください。
- 課題と問題点・・・課題を解決するために、困っていることがあれば教えてください。
- 今後の取り組み・・・課題を解決するために、今後取り組みをする予定がある場合は教えてください。

| 新たに地域が抱えている課題                    | 課題とした理由                      | 課題や問題点   | 今後の取り組み   |
|----------------------------------|------------------------------|--|---|
| 例) 子育て世帯の支援の不足                   | 地域の方から子育てに関係する相談を聞くことが増えたため。 | 具体的にどのような支援や活動をしたら良いかが決まっていない。   | 小学校やPTAと連携して、地域として子育て世帯に対してどのような取り組みを行うか探す予定。   |
| 各組織の役員不足<br>(引き受けるひとがなくて、確保が難しい) | 様々な行事への参加が高齢者頼みになっている。       | 少子化や高齢化がどの地域にもみられ、これらが早急に改善される事は難しい。自治会の加入にはメリットが感じられず、世話役等を受けたくないのが現状と思われる。 | 役員の負担を軽減するような組織作りを考える。<br>(1人で受けるのではなく、10人で1人とする)<br>地域として子ども達との関係作りから保護者へと繋がるような活動事業を考え、ボランティア等の人材確保の組織作りを考える。 |
| 地域交流の不足                          | 地域交流に興味がない。地域の繋がり、人間関係が希薄。   | 75歳位まで働く時代なので、地域活動に協力する人が減っている。家族で趣味を持ち、友人との繋がりを重視し、近隣住民との付き合いが減っている。        | ふれあいまつり、校区まち協まつりのような地域交流の場を設ける。幅広い層に参加してもらえる企画を考案する。地域活動に興味を持ってもらい、参加率を上げ、協力者を増やしたい。女性の協力者が増えて欲しい。              |

|   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| <p>公民館利用率の低下。<br/>高齢化による公民館活動の縮小、廃止。子ども会加入者減少による行事の縮小。共働きによる世話役の減少。</p> | <p>昔は自治会活動、老人会、婦人会、子ども会による公民館活動が盛んで、キャンプ、ソフトボール大会等、地域で子育てを行ってきたが、今は公民館活動が減少し、地域の交流が減っている。</p> | <p>自治会に加入していない人にも、公民館を利用してもらうにはどうすべきかを考える。<br/>下大隈の文化祭は毎年盛況だが、若い世代に繋がっていない。</p> | <p>例えば夏休みに公民館に地域の指導者に来てもらい、子ども学習教室、保護者対象の習い事教室を行う。<br/>保護者や高齢者対象に大人カフェを作り、雑談ができる場を設ける。</p> |
|---|---|---|--|

終わりましたら、お手数ではありますが**8月31日（水）**までに返送用の封筒にて送付ください。  
 お手数をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

【問合せ先】  
 中間市福祉支援課 福祉政策係 小川  
 電話番号 093-246-6270（直通）



# 中間市地域福祉計画策定のためのアンケート（東校区）

1. 東校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で、校区の皆様から次のような「解決すべき課題」があげられました。  
地域課題を解決し、「みんなの力が未来へつながる東校区」を実現するため、校区まちづくり協議会が行っている取り組みについてお伺いします。

【注意事項】

- 校区で解決すべき課題・・・校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で住民の皆様から出された意見です。  
住みよい校区をつくるため、校区まちづくり協議会が主体となり取り組む活動です。
- 評価・・・次の例を参考に評価をお願いします。

| 評価 |                                 |
|----|---------------------------------|
| 5点 | イメージどおりかそれ以上に解決ができており、達成率100%   |
| 4点 | イメージどおりにほぼ解決できており、達成率80%~99%    |
| 3点 | おおまかな解決はできたが一部は未解決で、達成率は50%~79% |
| 2点 | 一部は解決できたが未解決の方が多く、達成率は20%~49%   |
| 1点 | 未対応又はほぼ解決できておらず、達成率は0%~19%      |

- これまでの取り組み・・・課題解決のために行ってきた取り組みを教えてください。
- 課題や問題点・・・これまでの取り組みに関して問題になったことや取り組みができない場合の課題などを教えてください。
- 今後の取り組み・・・今後、「校区で解決すべき課題」を解決するために実施する取り組みを教えてください。



| 校区で解決すべき課題                    | 評価 | これまでの取り組み   | 課題や問題点                                  | 今後の取り組み   |
|-------------------------------|----|---|---|---|
| 例) こどもと地域との関わり                | 4  | ・小学校の出前授業に参加。<br>・夏休みに学習教室を開催。                              | ・こどもだけでなく親とも関われる機会を作り関係性を作る必要がある。       | ・親子と交流できる活動を行う。   |
| 自治会への加入促進                     | 3  | ○チラシ・回覧等で加入を促進している。<br>○入会時と退会時に自治会費の納入を義務付けている。            | ○高齢化・施設入居・子どもの所に住むなどの理由で自治会の加入者が減少している。 | ○避難訓練等まちづくり協議会としての行事開催の際に、自治会加入の呼びかけを行う。                                  |
| 環境整備（ポイ捨て、犬猫のフン、清掃活動）         | 4  | ○年3回公園等の清掃を実施している。  | ○居住者不在の民地の清掃・草刈りの対応に苦慮している。             | ○年に何回か校区としての清掃日を決めて、一斉清掃を実施する。<br>○周りの環境に悪影響となりそうな空き家や空地については、情報を行政に提供する。 |
| 高齢者対策（高齢者の見守り、孤独死防止、老人会活動の促進） | 3  | ○民生委員を中心に高齢者宅の訪問を行っている。<br>○また、老人会でカラオケ・トランプ・卓球等の行事を実施している。 | ○民生委員の協力体制が必要である。                       | ○民生委員が把握した一人暮らしの高齢者等を各自治会だけでなく、校区まちづくり協議会で把握し、無理のない範囲で青パト活動の際に見守りを行う。     |

2. 東校区まちづくり協議会が発足してからこれまで活動した中で新たに見つかった地域が抱えている課題がありましたら教えてください。

【注意事項】

- 新たに地域が抱えている課題・・・これまで活動した中で新たに見つかった課題を教えてください。
- 課題とした理由・・・「新たに地域が抱えている課題」として考えることとなったきっかけや理由があったら教えてください。
- 課題と問題点・・・課題を解決するために、困っていることがあれば教えてください。
- 今後の取り組み・・・課題を解決するために、今後取り組みをする予定がある場合は教えてください。

| 新たに地域が抱えている課題  | 課題とした理由                              | 課題や問題点                                      | 今後の取り組み   |
|----------------|--------------------------------------|---|---|
| 例) 子育て世帯の支援の不足 | 地域の方から子育てに関係する相談を聞くことが増えたため。         | 具体的にどのような支援や活動をしたら良いかが決まっていない。              | 小学校やPTAと連携して、地域として子育て世帯に対してどのような取り組みを行うか探す予定。                               |
| ・空き家・空地の処理     | ○防犯や地域美化の観点から早急に考える必要があると考えたため。      | ○空き家や空地は他人が手を加える事ができないことから、直接的に行動をすることが難しい。 | ○空き家や空地については、行政に情報提供する。<br>○居住者不在となった際に所有者と連絡がとれるように、普段からできる限り地域の関係づくりに努める。 |
| ・災害対応の工夫       | ○高齢者・障害者の避難を具体的に考える必要があるため。          | ○高齢者・障害者の把握する方法が確立していない。                    | ○民生委員や自治会、市老連等他の団体と情報共有し、避難時に支援を必要とする人を抽出する。<br>○避難訓練を実施する。                 |
| ・地域活性化の促進      | ○東校区がより良い地域となることで、他の課題解決のための一因になるため。 | ○中間市のまちづくりの方針に沿って、校区の特色やニーズをもとに考える必要がある。    | ○まずは地域が求めることを把握し、それに沿った活動や行事を開催する。例えば青空市場、コミュニティカフェ、公民館を活用した催しなど。           |

終わりましたら、お手数ではありますが8月31日（水）までに返送用の封筒にて送付ください。  
お手数をお掛けしますがよろしくお願いいたします。



【問合せ先】  
中間市福祉支援課  
福祉政策係 小川  
電話番号 093-246-6270（直通）



# 中間市地域福祉計画策定のためのアンケート（西校区）

Ⅰ. 西校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で、校区の皆様から次のような「解決すべき課題」があげられました。  
地域課題を解決し、「ふれあいがつなぐ人の和地域の輪」を実現するため、校区まちづくり協議会が行っている取り組みについてお伺いします。

【注意事項】

- 校区で解決すべき課題・・・校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で住民の皆様から出された意見です。  
住みよい校区をつくるため、校区まちづくり協議会が主体となり取り組む活動です。
- 評価・・・次の例を参考に評価をお願いします。
- これまでの取り組み・・・課題解決のために行ってきた取り組みを教えてください。
- 課題や問題点・・・これまでの取り組みに関して問題になったことや取り組みができない場合の課題などを教えてください。
- 今後の取り組み・・・今後、「校区で解決すべき課題」を解決するために実施する取り組みを教えてください。



| 評価 |                                 |
|----|---------------------------------|
| 5点 | イメージどおりかそれ以上に解決ができており、達成率100%   |
| 4点 | イメージどおりにほぼ解決できており、達成率80%~99%    |
| 3点 | おおまかな解決はできたが一部は未解決で、達成率は50%~79% |
| 2点 | 一部は解決できたが未解決の方が多く、達成率は20%~49%   |
| 1点 | 未対応又はほぼ解決できておらず、達成率は0%~19%      |

| 校区で解決すべき課題     | 評価 | これまでの取り組み  | 課題や問題点   | 今後の取り組み  |
|----------------|----|--|--|--|
| 例) こどもと地域との関わり | 4  | ・小学校の出前授業に参加。<br>・夏休みに学習教室を開催。   | ・こどもだけでなく親とも関われる機会を作り関係性を作る必要がある。  | ・親子と交流できる活動を行う。                                    |
| 人とのつながり        | 4  | ・小学校のプール開き前、運動会前に除草作業を実施。<br>・小学校のまつりに共催参加。<br>・校区防災訓練実施<br>・「どんど焼き」開催<br>・校区一斉清掃の実施 | 取組の成果により、本協議会の構成団体間の結束が強まり、各種の取組内容に厚みが出て年々レベルアップしている。しかしながら、現状の「人とのつながり」は、概ね本協議会の構成団体に属する人々の範囲にとどまっている。この範囲を広げるためには、自治会加入の促進やどの団体にも属していない人々をどうやって取り込んでいくかが課題である。 | 今までの取組を継続するとともに、課題解決に向け情報伝達や周知方法を検討する。             |
| 高齢者支援          | 1  | ・認知症に対する啓発(情報提供や小学校のまつりで寸劇披露)<br>・介護予防事業紹介・情報提供                                      | 情報提供やきっかけづくりとして取組んでいるが、現状は各自治会や民生委員の地道な活動に頼らざるを得ない。  | 今後も情報提供やきっかけづくりとして取組んでいく。「まち協主催」とした取組の可能性を検討する。    |
| モラルの向上         | 3  | ・児童登下校時の交通安全見守り対策<br>・青パト巡回による交通安全対策及び巡回時におけるゴミ拾い。                                   | 取組の成果により、児童・生徒が被害者となる交通事故の抑止、ゴミのポイ捨てや飼い犬の糞害の減少につながっている。<br>更に住民意識に浸透させるためにも継続的な取組の実  | 今後もモラル向上に資する取組を行い、住民意識の醸成に繋げる。また、さらに効果的な取組方法を検討する。 |

|         |   |  |   |  |
|---------|---|--|---|--|
|         |   | ・交通安全や飼い犬の糞害防止など各種啓発物の掲示。<br>・校区一斉清掃の実施。 | 施が必要であるため、主体的に活動する人員の確保・増員が課題である。   |  |
| 独居老人の把握 | I | 校区まちづくり協議会では取組めていない。                     | 地域課題ではあるものの校区で解決すべき課題としては、あまりにも情報がなく把握できていない。現状として、各自治会長や民生委員の地道な活動に頼らざるを得ない。 | どのようにして情報を把握するか、把握したのちにどのような取組・対策を行うか検討する。 |

## 2. 西校区まちづくり協議会が発足してからこれまで活動した中で新たに見つかった地域が抱えている課題がありましたら教えてください。

### 【注意事項】

- 新たに地域が抱えている課題・・・これまで活動した中で新たに見つかった課題を教えてください。
- 課題とした理由・・・「新たに地域が抱えている課題」として考えることとなったきっかけや理由があったら教えてください。
- 課題と問題点・・・課題を解決するために、困っていることがあれば教えてください。
- 今後の取り組み・・・課題を解決するために、今後取り組みをする予定がある場合は教えてください。

| 新たに地域が抱えている課題  | 課題とした理由                      | 課題や問題点                         | 今後の取り組み                                       |
|----------------|------------------------------|--------------------------------|---|
| 例) 子育て世帯の支援の不足 | 地域の方から子育てに関係する相談を聞くことが増えたため。 | 具体的にどのような支援や活動をしたら良いかが決まっていない。 | 小学校やPTAと連携して、地域として子育て世帯に対してどのような取り組みを行うか探す予定。 |
|                |                              |                                |   |
|                |                              |                                |   |
|                |                              |                                |   |

### 【問合せ先】

中間市福祉支援課

福祉政策係 小川

電話番号 093-246-6270 (直通)



# 中間市地域福祉計画策定のためのアンケート（中間校区）

1. 中間校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で、校区の皆様から次のような「解決すべき課題」があげられました。  
地域課題を解決し、「心ふれあう明るく元気な住みよいまち中間校区」を実現するため、校区まちづくり協議会が行っている取り組みについてお伺いします。

【注意事項】

- 校区で解決すべき課題・・・校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で住民の皆様から出された意見です。  
住みよい校区をつくるため、校区まちづくり協議会が主体となり取り組む活動です。
- 評価・・・次の例を参考に評価をお願いします。

| 評価 |                                  |
|----|----------------------------------|
| 5点 | イメージどおりかそれ以上に解決ができており、達成率 100%   |
| 4点 | イメージどおりにほぼ解決できており、達成率 80%～99%    |
| 3点 | おおまかな解決はできたが一部は未解決で、達成率は 50%～79% |
| 2点 | 一部は解決できたが未解決の方が多く、達成率は 20%～49%   |
| 1点 | 未対応又はほぼ解決できておらず、達成率は 0%～19%      |

- これまでの取り組み・・・課題解決のために行ってきた取り組みを教えてください。
- 課題や問題点・・・これまでの取り組みに関して問題になったことや取り組みができない場合の課題などを教えてください。
- 今後の取り組み・・・今後、「校区で解決すべき課題」を解決するために実施する取り組みを教えてください。



| 校区で解決すべき課題              | 評価 | これまでの取り組み  | 課題や問題点   | 今後の取り組み  |
|-------------------------|----|--|--|--|
| 例) こどもと地域との関わり          | 4  | ・ 小学校の出前授業に参加。<br>・ 夏休みに学習教室を開催。                                 | ・ こどもだけでなく親とも関われる機会を作り関係性を作る必要がある。   | ・ 親子と交流できる活動を行う。   |
| 自治会加入率の低下・加入促進<br>・ 活性化 | 1  | ・ 各自治会任せの状態<br>・ 学校を通し「夏休みなかま校区っこ学習室」へ未加入先へも参加を推進                | ・ 課題解決に繋がるような新たな組織を作る必要がある<br>・ まち協・自治会の魅力ある活動不足、加入推進不足<br>市(行政)の自治会活動への援助不足           | ・ 防災避難訓練等の行事を通し、ある程度の強制的加入促進(行政と連携して)<br>・ まち協・自治会の活動を PR する工夫 |
| 買い物がされるまちに              | 2  | ・ 一部自治会で「市場」を開催<br>・ 一人暮らしの高齢者に対し「買い物代行」事業も検討したが、問題点が多く、前に進まなかった | ・ まちづくり協議会が中心となって新たなしくみを考える必要がある<br>・ 移動買物サービス車の運行の検討<br>・ 一人暮らし高齢者の近所の方による日頃からの助け合い体制 | ・ なかま校区市場の開催<br>(各自治会共同)                                       |
| 環境を良くする                 | 3  | ・ 年末の校区一斉清掃(アースデー)活動が定着できた                                       | ・ 定期的に清掃活動を実施している自治会もあり、自治会毎、日常的に取り組む必要がある   | ・ まち協として「アースデー」を恒例の活動として位置付ける<br>・ 「親子ゴミ拾いウィーク(仮)」のような事業を検討    |
| 高齢者を見守り、孤独死をなくす         | 2  | ・ サロン活動や青パトによる見守り活動<br>・ 見守り活動を実施している自治会による活動報告講演会               | ・ なかま校区の実態を把握し、協議会全体の活動に広げる必要がある   | ・ 実態調査の実施  |

| 校区で解決すべき課題 | 評価 | これまでの取り組み   | 課題や問題点                           | 今後の取り組み                       |
|------------|----|---|----------------------------------|-------------------------------|
| 住みよい街づくり   | 3  | ・「健康教室」や「認知症対策講座」、<br>「オレオレ詐欺問題」等講演会の開催<br>・「夏休みなかま校区っこ学習室」の実施<br>・アースデーの実施    ・青パト活動 | ・校区内の住民に役にたち、為になる役にたつ日常的な活動を実施する | ・行政と連携し、ニーズにあった日常的な活動事業の企画・実施 |

## 2. 中間校区まちづくり協議会が発足してからこれまで活動した中で新たに見つかった地域が抱えている課題がありましたら教えてください。

### 【注意事項】

- 新たに地域が抱えている課題・・・これまで活動した中で新たに見つかった課題を教えてください。
- 課題とした理由・・・「新たに地域が抱えている課題」として考えることとなったきっかけや理由があったら教えてください。
- 課題と問題点・・・課題を解決するために、困っていることがあれば教えてください。
- 今後の取り組み・・・課題を解決するために、今後取り組みをする予定がある場合は教えてください。

| 新たに地域が抱えている課題  | 課題とした理由                      | 課題や問題点                         | 今後の取り組み                                       |
|----------------|------------------------------|--------------------------------|---|
| 例) 子育て世帯の支援の不足 | 地域の方から子育てに関係する相談を聞くことが増えたため。 | 具体的にどのような支援や活動をしたら良いかが決まっていない。 | 小学校やPTAと連携して、地域として子育て世帯に対してどのような取り組みを行うか探す予定。 |
| 子どもと地域のかかわり    | ・不登校児童生徒の増加                  | ・まずは実態把握を行う必要はあるが、その方法をどうするか   | ・行政やPTA、学校と連携して、不登校児童・生徒の解消をして、教育環境整備に与りたい    |
|                |                              |                                |   |
|                |                              |                                |   |

終わりましたら、お手数ではありますが8月31日（水）までに返送用の封筒にて送付ください。

お手数をお掛けしますがよろしくお願いいたします。



### 【問合せ先】

中間市福祉支援課

福祉政策係 小川

電話番号 093-246-6270（直通）



# 中間市地域福祉計画策定のためのアンケート（北校区）

1. 中間北校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で、校区の皆様から次のような「解決すべき課題」があげられました。  
地域課題を解決し、「子どもたちと高齢者の元気な声がする活気のあるまち中間北校区」を実現するため、校区まちづくり協議会が行っている取り組みについてお伺いします。

【注意事項】

- 校区で解決すべき課題・・・校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で住民の皆様から出された意見です。  
住みよい校区をつくるため、校区まちづくり協議会が主体となり取り組む活動です。
- 評価・・・次の例を参考に評価をお願いします。

| 評価 |                                 |
|----|---------------------------------|
| 5点 | イメージどおりかそれ以上に解決ができており、達成率100%   |
| 4点 | イメージどおりにほぼ解決できており、達成率80%～99%    |
| 3点 | おおまかな解決はできたが一部は未解決で、達成率は50%～79% |
| 2点 | 一部は解決できたが未解決の方が多く、達成率は20%～49%   |
| 1点 | 未対応又はほぼ解決できておらず、達成率は0%～19%      |

- これまでの取り組み・・・課題解決のために行ってきた取り組みを教えてください。
- 課題や問題点・・・これまでの取り組みに関して問題になったことや取り組みができない場合の課題などを教えてください。
- 今後の取り組み・・・今後、「校区で解決すべき課題」を解決するために実施する取り組みを教えてください。



| 校区で解決すべき課題          | 評価 | これまでの取り組み   | 課題や問題点  | 今後の取り組み   |
|---------------------|----|---|---|---|
| 例) こどもと地域との関わり      | 4  | ・ 小学校の出前授業に参加。<br>・ 夏休みに学習教室を開催。                              | ・ こどもだけでなく親とも関われる機会を作り関係性を作る必要がある。  | ・ 親子と交流できる活動を行う。  |
| 住民のマナー向上(ゴミ・犬猫のフン)  | 1  | 各自治会では環境美化活動の取組は行っているが、まち協としては取組んでいない。                        | 環境美化活動の取組みは、各自治会日程が違う。  | 校区一斉での取組みは難しいが、自治会単位の清掃活動を計画していく。   |
| 自治会の加入促進            | 1  | 各自治会では取り組んでいるが、まち協としては取り組んでいない。                               | ・ 運営委員会で、加入促進についての議題を提案していない。<br>・ 各自治会では加入促進を行っているが、加入のメリットが感じられない、人付き合いが苦手であると言われる。                     | 運営委員会で、自治会の加入促進の議題について話し合ってみる。  |
| 地域の交流(近所同士の交流・イベント) | 3  | ・ 「夏休み習字教室」<br>・ 「ほくほく夢まつり(バザー)」<br>・ 「どんど焼き」<br>・ 「北校区フットパス」 | ・ 児童の参加人数を制限しないと指導者の確保が難しい。<br>・ 手伝いの方が忙しく、他の催し物を見学できず楽しめなかった。<br>・ 正月飾りが思ったように集まらなかった。<br>・ 実施日目前で中止になる。 | ・ 新たに、夏休みの取組みを計画する。<br>・ 人員を増やし、手伝いの方も楽しめるよう<br>・ 実施するかどうか検討する。<br>・ 北校区を知ってもらうため是非実施したい。 |
| 災害に強いまちづくり          | 4  | ・ 「救命救急講習会」<br>・ 「北校区避難訓練」                                    | ・ コロナ禍のため、校区全体の避難訓練が実施できない。   | 来年度も北小学校との合同避難訓練を計画予定。  |



| 校区で解決すべき課題           | 評価 | これまでの取り組み  | 課題や問題点                     | 今後の取り組み                               |
|----------------------|----|------------|----------------------------|---------------------------------------|
| 高齢者の見守り・老人会活動(孤独死防止) | 3  | 「健康づくり教室」  | 実施が難しい自治会がある。              | 介護保険課、社協と連携し、11自治会で開催できるよう自治会長に働きかける。 |
| 防犯力の向上(ふるさとみまわり隊)    | 3  | 青パト巡回パトロール | 青パトに乗務する人の負担になり、巡回回数を減らした。 | 小学校の保護者にも呼びかけ、巡回回数を増やすようにする。          |

## 2. 中間北校区まちづくり協議会が発足してからこれまで活動した中で新たに見つかった地域が抱えている課題がありましたら教えてください。

### 【注意事項】

- 新たに地域が抱えている課題・・・これまで活動した中で新たに見つかった課題を教えてください。
- 課題とした理由・・・「新たに地域が抱えている課題」として考えることとなったきっかけや理由があったら教えてください。
- 課題と問題点・・・課題を解決するために、困っていることがあれば教えてください。
- 今後の取り組み・・・課題を解決するために、今後取り組みをする予定がある場合は教えてください。

| 新たに地域が抱えている課題  | 課題とした理由  | 課題や問題点                                   | 今後の取り組み  |
|----------------|--|--|--|
| 例) 子育て世帯の支援の不足 | 地域の方から子育てに関係する相談を聞くことが増えたため。                                 | 具体的にどのような支援や活動をしたら良いかが決まっていない。           | 小学校やPTAと連携して、地域として子育て世帯に対してどのような取り組みを行うか探す予定。                              |
| 一人暮らし高齢者の見守り   | 現在、各自治会で登録している人のみ見守りをしているが、登録していない人が数多く居るため。                 | どのような見守り活動ができるか決まっていない。                  | 民生委員と連携し、どのような取組みが行えるか話し合い、進めていきたい。  |
| 子どもの通学安全対策     | 小・中学校近隣に大型ホームセンターとスーパーが開店し、通学路は自動車の往来が増え、児童、生徒の安全が脅かされているため。 | ・登校時はカバーできているが、下校時の安全見守りをしてくれる人材が不足している。 | ・カーブ等危険な場所に『飛出し注意』の看板を設置予定。<br>・学校・PTAと今まで以上密に連携し、児童・生徒が安全に通学できるよう見守りを続ける。 |
|                |  |  |  |

終わりましたら、お手数ではありますが8月31日(水)までに返送用の封筒にて送付ください。

お手数をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

### 【問合せ先】

中間市福祉支援課

福祉政策係 小川

電話番号 093-246-6270 (直通)



中間市地域福祉計画策定のためのアンケート（南校区）

1. 中間南校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で、校区の皆様から次のような「解決すべき課題」があげられました。  
地域課題を解決し、「みんなが笑顔で元気になるまち」を実現するため、校区まちづくり協議会が行っている取り組みについてお伺いします。

【注意事項】

- 校区で解決すべき課題・・・校区まちづくり協議会が発足する前の「市民体験型研修」で住民の皆様から出された意見です。  
住みよい校区をつくるため、校区まちづくり協議会が主体となり取り組む活動です。
- 評価・・・次の例を参考に評価をお願いします。

| 評価 |                                  |
|----|----------------------------------|
| 5点 | イメージどおりかそれ以上に解決ができており、達成率 100%   |
| 4点 | イメージどおりにほぼ解決できており、達成率 80%～99%    |
| 3点 | おおまかな解決はできたが一部は未解決で、達成率は 50%～79% |
| 2点 | 一部は解決できたが未解決の方が多く、達成率は 20%～49%   |
| 1点 | 未対応又はほぼ解決できておらず、達成率は 0%～19%      |

- これまでの取り組み・・・課題解決のために行ってきた取り組みを教えてください。
- 課題や問題点・・・これまでの取り組みに関して問題になったことや取り組みができない場合の課題などを教えてください。
- 今後の取り組み・・・今後、「校区で解決すべき課題」を解決するために実施する取り組みを教えてください。



| 校区で解決すべき課題                     | 評価 | これまでの取り組み  | 課題や問題点  | 今後の取り組み   |
|--------------------------------|----|--|---|---|
| 例) こどもと地域との関わり                 | 4  | ・ 小学校の出前授業に参加。<br>・ 夏休みに学習教室を開催。                   | ・ こどもだけでなく親とも関われる機会を作り関係性を作る必要がある。  | ・ 親子と交流できる活動を行う。  |
| 自治会への加入促進                      | 1  | ※自治会と南まち協との組織の違いで自治会へのアプローチをしていない。                 | ・ 加入促進について自治会の役員と話し合いを行っていない。<br>・ 加入世帯の件数を把握していない。                             | ・ 自治会と南まち協とで加入者をどのように増やすかの話し合いをする。                            |
| 高齢者の見守り、孤独死防止、老人会活動の促進などの高齢者対策 | 4  | 「おひとりさまのつどい」<br>「一人暮らしの高齢者訪問事業」<br>「市老連南校区との合同講演会」 | →参加者が少ない自治会は他の自治会と合同で開催。<br>→独居の方と同居家族がいる方との区別がはっきりしない。<br>→老人クラブ加入者以外の出席が少ない。  | →内容をより充実させ活動を行う。<br>→民生委員の協力を得て活動を続ける。<br>→自治会役員の方に出席のお願いをする。 |
| 防犯、防災、子どもの通学安全対策               | 4  | 「防災避難訓練」<br>・ 青パト巡回パトロール<br>「南っ子の安全・安心を支援」会議       | →大規模な訓練は準備期間が長く負担も大きい。<br>→乗車する人が限られ、中止も多く活動が不十分なこと。<br>→コロナ禍で学校内での会議開催が難しくなった。 | →身近な内容の訓練を計画する。<br>→乗車する人を増やす工夫をする。<br>→地域で見守りをしている人の声を学校に届ける |
| 環境整備（ポイ捨て、犬猫のフン、清掃活動）          | 3  | 「南小・南中除草作業」  | ・ 年に2回の実施では不十分である。<br>・ 定期的に剪定作業をしてくれる方の確保。                                     | 学校ボランティアの方々と共同で実施する。  |



| 校区で解決すべき課題          | 評価 | これまでの取り組み   | 課題や問題点  | 今後の取り組み  |
|---------------------|----|---|---|--|
| 交通手段、買い物の利便性向上      | 3  | 「ふれあいマーケット」の開催<br>・青空市場（通谷三区）の開催を支援               | →通谷公園は駐車場が狭く不便である。<br>子ども達の参加が少ない。PTAの協力が難しい。<br>→月一回の開催日をもっと増やすこと。               | →南小の中庭で開催する。<br>→通谷二区・四区にも呼びかける                |
| 地域の交流（近所同士の交流・イベント） | 4  | 「合同ウォーキング大会」<br>「南小ものづくり教室」<br>「南小ペタンク、グランドゴルフ大会」 | →屋外での活動は天候に大きく左右される。<br>コースを1つにする等短時間で終了する工夫が必要。<br>→コロナ禍の折は教室や体育館での活動は学校の許可が出ない。 | →校区活性化事業の一環としても、年一回の開催をする。<br>→運動場で出来ることを計画する。 |

## 2. 中間南校区まちづくり協議会が発足してからこれまで活動した中で新たに見つかった地域が抱えている課題がありましたら教えてください。

### 【注意事項】

- 新たに地域が抱えている課題・・・これまで活動した中で新たに見つかった課題を教えてください。
- 課題とした理由・・・「新たに地域が抱えている課題」として考えることとなったきっかけや理由があったら教えてください。
- 課題と問題点・・・課題を解決するために、困っていることがあれば教えてください。
- 今後の取り組み・・・課題を解決するために、今後取り組みをする予定がある場合は教えてください。

| 新たに地域が抱えている課題  | 課題とした理由                            | 課題や問題点                         | 今後の取り組み                                       |
|----------------|------------------------------------|--------------------------------|---|
| 例) 子育て世帯の支援の不足 | 地域の方から子育てに関係する相談を聞くことが増えたため。       | 具体的にどのような支援や活動をしたら良いかが決まっていない。 | 小学校やPTAと連携して、地域として子育て世帯に対してどのような取り組みを行うか探す予定。 |
| ・高齢者の見守り       | 高齢化により老老介護が増えており、高齢者の見守りを増やす必要がある。 | 見守りをする人が少ない。                   | 自治会、老人クラブ、民生委員、まち協が一つになり具体的な取り組みを話合う。         |
| ・ポイ捨て、犬猫のフン    | 道路や個人の住居に空き缶や犬猫のフンが捨てられている。        | 一部の人のマナー欠如が地域全体に悪影響を及ぼしている。    | 被害を無くすための啓発活動の強化。看板等の掲示。                      |
|                |                                    |                                |   |

終わりましたら、お手数ではありますが8月31日（水）までに返送用の封筒にて送付ください。

お手数をお掛けしますがよろしくお願いいたします。

### 【問合せ先】

中間市福祉支援課

福祉政策係 小川

電話番号 093-246-6270（直通）